

障がい児（18歳未満）

資料4-②

問番	設問	選択肢	備考
1	あなた自身のことについて		
1	このアンケートにお答えいただくのは、どなたですか。（1つに○）	1 ご本人 2 ご家族 3 その他（ ）	
2	お子様の年齢を教えてください。（令和7年●月●日時点の年齢をご記入ください）	満【 】歳	
3	お子様の性別を教えてください。（1つに○）	1 女性 2 男性 3 （ ）	
4	お子様が持っている障害者手帳について、下表の左欄であてはまるすべての手帳の番号に○をつけ、右欄で手帳の内容についての質問にお答えください。	<p>1 身体障害者手帳 (1) 「身体障害者手帳」の等級は、何級ですか。（1つに○） 1 1級 2 2級 3 3級 4 4級 5 5級 6 6級</p> <p>(2) どのような障がいですか。（あてはまるすべてに○） 1 視覚障がい 2 聴覚障がい、平衡機能障がい 3 肢体不自由 4 内部障がい 5 音声・言語機能障がい、そしゃく機能障がい 6 その他（ ）</p> <p>2 療育手帳 (1) 「療育手帳」の判定は、次のどれですか。（1つに○） 1 A 2 B</p> <p>3 精神障害者保健福祉手帳 (1) 精神障害者保健福祉手帳の等級は、何級ですか。（1つに○） 1 1級 2 2級 3 3級</p>	
5	お子様は、難病（特定疾患）の認定を受けていますか。（1つに○） 受けている場合、よろしければ、疾患名についてお書きください。	1 受けている（疾患名 ） 2 受けていない	
6	お子様は、これまでに発達障がいと診断されたことがありますか。（1つに○） ある場合、よろしければ、障がい名についてお書きください。	1 ある（障がい名 ） 2 いない	
7	お子様は、高次脳機能障がいと診断されたことがありますか。（1つに○）	1 ある 2 受けていない	
8	お子様は、強度行動障がいと言われたことがありますか。（1つに○）	1 ある 2 ない	強度行動障がいの方の把握
9	お子様は、障害支援区分の認定を受けていますか。（1つに○）	1 区分1 2 区分2 3 区分3 4 区分4 5 区分5 6 区分6 7 受けていない	
2 介助者について			
10	現在、お子様が一緒に暮らしている方はどなたですか。（あてはまるすべてに○）	1 父親 2 母親 3 祖父母 4 きょうだい 6 家族以外の人 7 その他（ ）	
11	日常生活で、次のことをどのようにしていますか。（①から⑩それぞれ1つに○） ①食事 ②トイレ ③お風呂 ④着替え ⑤身だしなみ ⑥家の中の移動 ⑦外出 ⑧家族以外の人に、自分の考えを伝える ⑨お金の管理 ⑩薬の管理	1 ひとりでできる 2 一部介助が必要 3 全部介助が必要	
11-1	問11で「一部介助が必要」または「全部介助が必要」を回答された方 お子様を介助してくれる方は主にどなたですか。（あてはまるすべてに○）	1 家族 2 ホームヘルパー・施設職員 3 その他（ ） 4 頼める人がいない	

問番	設問	選択肢	備考
11-2	問11-1で「家族」を回答された方 お子様を介助してくれる家族で、特に中心となっている方はどなたですか。 (1つに○)	1 父親 2 母親 3 祖父 4 祖母 5 兄 6 弟 7 姉 8 妹 9 その他 ()	
11-3	問11-1で「家族」を回答された方 お子様を介助してくれる家族で、特に中心となっている方の年齢を教えてください。 (1つに○)	1 20歳代以下 2 30歳代 3 40歳代 4 50歳代 5 60歳代 6 70歳以上	
12	介助者として、次のうちあてはまるものは何ですか。(①から⑨それぞれ1つに○) ① 医療費や交通費などの経済的負担が大きい ② 福祉サービスの負担(手続や利用料)が大きい ③ 介助で仕事や家事ができない ④ 介助で自由に外出できない ⑤ 介助で自分の時間が持てない ⑥ 介助で心身ともに疲れる ⑦ 将来の見通しがたてられない ⑧ 介助者自身の健康について不安がある ⑨ 介助の際、家族や親族によるサポートを得られない	1 大いにある 2 多少ある 3 ない	
3	日中生活について		
13	外出するときに困ることや、外出しようと思ったときにとりやめたりすることはありませんか。 (1つに○)	1 ある 2 ない	
14	外出時に困ることについて、具体的に教えてください。(あてはまるすべてに○)	1 バスや電車などの公共交通機関が少ない、またはない 2 バスや電車などの乗り降りが難しい 3 道路や駅に階段や段差が多い 4 切符の買い方や乗換えがわかりにくい 5 トイレやエレベーターなどの建物の設備が不便 6 介助者が確保できない 7 ヘルパーの利用料など外出にお金がかかる 8 周囲の目が気になる 9 発作など突然の体調不良が心配 10 困った時にどうすればよいか心配 11 休憩できる場所が少ない 12 その他 ()	
15	お子様が長岡京市で生活するためには、どのような支援があればよいと思いますか。(あてはまるすべてに○)	1 自宅で医療的ケアなどが適切に受けられること 2 障がい者にとって住みやすい我が家が準備されていること 3 必要な福祉サービスが適切に利用できること 4 生活するための訓練等が充実していること 5 仕事を就くための訓練等が充実していること 6 生活に必要なお金の負担が軽減されること 7 相談できる場所や人等が充実していること 8 緊急時に助けてくれる人がいること 9 地域の人達に障がいや病気に対する理解があること 10 障がい者同士や趣味が同じ人が集まる団体、クラブやサークルがあること 11 障がい者を支援することを目的としたボランティア団体があること 12 その他 ()	
16	お子様は、普段(休日以外)は、どのように過ごしていますか。 (1つに○)	1 児童発達支援施設(こども発達センター等)に通っている 2 幼稚園・保育園・こども園に通っている 3 小学校の通常学級・特別支援教室に通っている 4 中学校の通常学級・特別支援教室(通級指導学級)に通っている 5 特別支援学校(高等部含む)に通っている 6 高校・専門学校に通っている 7 職業訓練・就職活動・受験勉強をしている 8 その他 () 9 特に何もしていない	変更
17	お子様が学校生活などを送るうえで、保護者の方が心配されていることや困っていることは何ですか。(あてはまるすべてに○)	1 通学・通園が、体力的につらい 2 先生や友達、他の保護者に気をつかう 3 学校や園、クラスメートや保護者の理解が足りない 4 学習環境などが障がいに対応していない 5 授業に集中できない 6 その他 () 7 特にない	通学・通園における困りごと
18	お子様または保護者の方としては、学校(中学または高校)卒業後は、どのような進路を希望していますか。 (1つに○)	1 会社などに就職する(一般就労) 2 自宅で働く(家業を継ぐ、在宅就業など) 3 自分の会社・店などを持つ(起業する) 4 進学する(大学・専門学校など) 5 就労移行支援の事業所に通う 6 就労継続支援(A型)の事業所に通う 7 就労継続支援(B型)の事業所に通う 8 生活介護の事業所に通う 9 その他 () 10 まだ決めていない	中学校、高校卒業後の進路 希望の把握

問番	設問	選択肢	備考
19	療育や支援で、さらに充実させるべきだと思うことはありますか。（○は3つまで）	1 乳幼児健診の充実 2 発育・発達上の課題の早期発見・診断 3 専門的な相談体制 4 地域における療育、リハビリテーション体制の整備 5 保育園や幼稚園での障害児保育・教育の充実 6 学校での障がい者理解の普及・啓発 7 自立に向けた専門的な教育の充実 8 通学・通園時の介助・付き添い支援 9 放課後や休日などの居場所づくり 10 安心して遊べる機会・場の確保 11 地域との交流の機会や環境づくり 12 保護者が介助（支援）できない時の一時預かりや介助など 13 医療体制の充実 14 障がい福祉事業所と学校の連携 15 入所施設の充実 16 その他（ ） 17 特にない	療育等における充実してほしい支援
4 医療について			
20	病院に行ったり、医療を受けるときに、お子様が困っていることはありますか。（1つに○）	1 ある 2 ない	
21	病院に行ったり、医療を受ける際の困りごとについて、具体的に教えてください。（あてはまるすべてに○）	1 通院（病院までの移動）が困難 2 専門的な治療をする病院が近くにない 3 専門的なりハビリができる施設が近くにない 4 ちょっとした病気やけがの時に受け入れてくれる病院が近くにない 5 障がいが理由で治療を受けにくい診療科がある（例：歯科、整形外科など） 6 気軽に診てくれる医師がいない 7 交通費の負担が大きい 8 医療費の負担が大きい 9 その他（ ）	
22	お子様が現在受けている医療的ケアをお答えください。（あてはまるすべてに○）	1 医療的ケアは受けていない 2 気管切開 3 人工呼吸器（レスピレーター） 4 吸入 5 吸引 6 胃ろう・腸ろう 7 鼻腔経管栄養 8 中心静脈栄養（IVH） 9 透析 10 カテーテル留置 11 ストーマ（人工肛門・人口膀胱） 12 在宅酸素 13 インシュリン注射 14 その他（ ）	
23	何らかの医療的ケアを受けている方お子様の医療的ケアに関して、困っていることや不安に思うことはありますか。	1 いつ症状が急変するか怖い 2 体調が変化した際、医療機関を受診すべきか判断に迷う 3 日常的なケアや症状への対応が難しい 4 医療者の対応に不安がある 5 医療用物品の調達が難しい 6 主たる介護者が、ケアによる身体的な負担が大きい 7 主たる介護者が、ケアにより自分の時間を持てない 8 経済的な負担が大きい 9 時間的制約により働きたくても働くことができない 10 医療的ケアが必要な人がいる家族同士のつながりがない 11 その他（ ）	医療的ケアに関して困っていること
5 サービスの利用について			
24	あなたが（1）現在、利用しているサービスは何ですか。また、（2）今後、利用したい（利用を継続したい）サービスは何ですか。あわせて、（3）以前、利用を希望したが、利用できなかつたサービスは何ですか。それぞれあてはまるすべての番号を下の欄にご記入ください。	1 児童発達支援 2 居宅訪問型児童発達支援 3 放課後等デイサービス 4 保育所等訪問支援 5 居宅介護 6 行動援護 7 短期入所 8 移動支援 9 日中一時支援 10 訪問入浴 11 その他（ ） （1）（2）（3）それぞれあてはまるすべての番号を記入 （1）現在、利用している （2）今後、利用したい（利用を継続したい） （3）以前、（過去5年間）、利用を希望したが、利用できなかつた	サービスの種類の変更
25	あなたが利用しているサービスについて改善してほしい点をお書きください。	自由記載	障がい福祉サービスの利用上での問題を把握
6 相談・情報・コミュニケーションについて			

問番	設問	選択肢	備考
26	お子様に関することで、悩みや困りごとをどなたに相談しますか。（あてはまるすべてに○）	1 家族や親せき 2 友人・知人 3 近所の人 4 職場の上司や同僚 5 相談支援専門員 6 施設の指導員など 7 障がい福祉サービス事業所の人 8 障がい者団体や家族会 9 かかりつけの医師や看護師 10 病院のケースワーカーや介護保険のケアマネジャー 11 民生委員・児童委員 12 通園施設や保育所、幼稚園、学校の先生 13 民間の相談窓口 14 行政の相談窓口 15 その他（ 16 相談しない（ ） ）	
27	お子様に関することで、悩み事などを相談するときに、困ることはありますか。（あてはまるものすべてに○）	1 どこに問い合わせたらよいかわからない 2 身近な場に相談するところがない 3 電話やFAXを使って情報収集や相談をすることができない 4 インターネットを使って情報収集や相談をすることができない 5 点字版や音声コード、録音テープなどによる情報提供が少ない 6 相談先で、周りの人に相談内容が聞こえてしまう 7 その他（ 8 家族や知人に相談したり、情報を得られるので特に困っていない	相談する際に困ることの把握
28	障がいのことや福祉サービスなどに関する情報を、どこから知ることが多いですか。（あてはまるすべてに○）	1 本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース 2 行政の広報誌 3 インターネット 4 家族や親せき、友人・知人 5 相談支援専門員 6 施設の指導員や障がい福祉サービス事業所の人 7 障がい者団体や家族会（団体の機関誌など） 8 かかりつけの医師や看護師 9 病院のケースワーカーや介護保険のケアマネジャー 10 民生委員・児童委員 11 通園施設や保育所、幼稚園、学校の先生 12 民間の相談窓口 13 行政機関の相談窓口 14 障がい者福祉のしおり 15 その他（ ）	
7 一人ひとりの権利を守る取り組みについて			
29	あなたは、長岡京市民の障がい者に対する理解は進んできたと思いますか。（1つに○）	1 かなり進んできた 2 まあまあ進んできた 3 進んでいない 4 どちらともいえない	
30	障害者差別解消法が改正され、令和6年から事業者等による障害のある人への「合理的配慮の提供」が義務化されました。「合理的配慮の提供」とは、障がいのある人から社会の中にある障壁を取り除くための何らかの配慮を求める意思表示があったときに、負担が重すぎない範囲で対応することです。あなたは、合理的配慮の提供について知っていますか。（1つに○）	1 知っていて、合理的配慮の提供を求めたことがある 2 知っているが、合理的配慮の提供を求めたことはない 3 知らない	合理的配慮の認知度
31	あなたは、合理的配慮の提供がなされていないとした時、どのようなアクションを取りますか。（あてはまるものすべてに○）	1 その場で指摘して対応を求める 2 事後に事業者に問い合わせて改善を求める 3 行政窓口へ相談する 4 その他（ 5 何もしない	合理的配慮の提供に対する対応の把握
32	あなたは、どのような合理的配慮の提供が必要だと感じていますか。（あてはまるものすべてに○）	1 コミュニケーション支援（筆談、視覚資料など） (具体的な内容： ） 2 環境調整（段差解消、照明調整など） (具体的な内容： ） 3 支援方法の変更（個別対応、時間配分の調整など） (具体的な内容： ） 3 その他（ 4 特にない	合理的配慮の提供への取組等の把握
33	あなたは、障がいへの理解を進めていくためにどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。（あてはまるものすべてに○）	1 障がいや障がい者に関するパンフレットの発行 2 障がい者作品展やイベントの開催 3 障がいに関する講演会や疑似体験会の開催 4 学校や生涯学習での障がいに関する教育や情報 5 地域や学校等で交流の機会を増やすこと 6 地域や学校等とともに学び、ともに暮らすこと 7 障がい者の一般就労の促進 8 その他（ ）	障がいへの理解を促進するために必要なことの把握
34	あなたは、平成30年4月より施行されている「誰もが共に自分らしく暮らす長岡京市障がい者基本条例」について知っていますか。（1つに○）	1 名前も内容も知っている 2 名前を聞いたことがあるが、内容は知らない 3 名前も内容も知らない	
8 災害などが起こったときについて			

問番	設問	選択肢	備考
35	お子様が、（1）障がいを理由として、避難所へ避難することにためらいを感じますか。（1つに○）また、（2）避難所で過ごす場合に、不安に感じることは何ですか。（あてはまるすべてに○）	1 とても感じる 2 少少し感じる 3 あまり感じない 4 まったく感じない 1 必要な配慮が得られない 2 意思疎通がうまくできない 3 周囲の目が気になる 4 プライバシーの配慮がされない 5 服用している薬が手に入らない 6 トイレなどの設備が整っていない 7 迷惑をかけると思ってしまう 8 特にない 9 その他（ ） 	
36	火事、台風や地震などが起ったとき、障がいがあることで困ること、心配なことはありますか。（あてはまるすべてに○）	1 治療が受けられない、薬がもらえない、医療的ケアが受けられない 2 補装具（車いす、補聴器、白杖、義足など）が使用しづらくなる 3 補装具や日常生活用具を手に入れにくくなる 4 救助を求めることができない 5 避難所で過ごすことが不安 6 安全なところまで、すばやく避難することができない 7 被害状況、避難場所などの情報が手に入れられない 8 周囲とコミュニケーションがとれない 9 特にない 10 その他（ ） 	
9	長岡京市における障がい福祉について		
37	以下の①～④の内容に関して、長岡京市について感じることをお答えください。 ① 適切な保健・医療サービスが充実している ② 自身の希望する障がい福祉サービスが利用しやすい ③ 身近で文化・芸術にふれる機会があり、生活にうるおいや充実を感じる ④ 行政からの必要な情報を入手しやすい	1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない 	
38	最後に、障がい福祉サービスや行政の取組について、何かご意見がありましたら、自由にご記入ください。		